

# Frente

三重県男女共同参画センター  
フレンテみえ  
フレンテとはスペイン語で  
「前向き」という意味です。

vol.63  
2015.10

もうすぐ開催

★男女共同参画フォーラムくみえの男女ひと2015く  
★女性の活躍推進三重県会議1周年記念大会

「企業も人も幸せになる、  
これからのWork&LifeStyle」

## 不定期連載インタビュー

フレンティが聞く! みえのひとびと

## Report

- 地域リーダー養成講座  
「男女共同参画の視点から相談支援を考える」
- 女子大学生のための  
「働く女性に役立つコミュニケーション術」  
～自分も相手も大切に。  
対等なコミュニケーション力を身につけよう!～







# 企業も人も幸せになる、これからの Work&Life Style

平成27年11月15日(日)

**今年の男女共同参画フォーラムは、女性の大活躍推進三重県会議1周年記念大会と同日開催!**

今や女性の活躍は、国の成長戦略の中核として位置づけられ、女性の活躍なくして企業の成長はないと言っても過言ではありません。そんな中、今、企業に求められるものは何なのか。企業も人も幸せになれるこれからの「Work & Life Style」を提案します。

## 男女共同参画フォーラム ~みえの男女2015~

◆ホールイベント第1部 講演会 13:00~14:30

### 実践!イクボス式マネジメント ~“時間”vs“成果”という新しい視点~



三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社  
代表取締役社長

NPO法人ファザーリング・ジャパン 理事

川島 高之さん

川島 高之さん  
プロフィール

1987年、三井物産(株)に入社、現在は系列上場会社の社長。PTA会長、少年野球のコーチも務めてきた。子育てや家事の経験(ライフの視点)、商社勤務や会社社長の経験(ビジネスの視点)、PTA会長やNPO代表の経験(ソーシャルの視点)という3つを融合させた講演を各地で展開中。

■主催:三重県・三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」

◆ワークショップ 10:00 ~ 11:30

### ①「趣味は仕事」でいいですか? 大人生活を楽しもう! Life × Work × Social により豊かな人生を

Work(仕事)とLife(家庭のことやプライベートの時間)の両方をするとシナジー(単独で行うより、組み合わせで行うほうが大きな結果を出すこと)を起こす!さらにそこにSocial(地域活動や社会貢献)を加えて、より豊かな人生を。大人だからこそ楽しめる生活のヒントが満載のワークショップです。「仕事以外何をしたらいいかわからない」という人も、ぜひご参加ください。

■講師:川島高之さん ■定員:20名 ■主催:三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」

### ②自己イメージから考える!わたしのキャリア

「結婚しても仕事は続けられるかな...」「子育てしながらのキャリアアップは大変!」「ついつい仕事を優先しがち。もっと趣味を楽しみたいのに」などなど。ライフイベントや環境によって、女性のキャリアは男性以上に描きにくいもの。でも、ライフもキャリアも楽しみたい!そんな女性へのヒントが満載のワークショップです。「自分がイメージする自分」を見つめ直し、これからのキャリアにつなげていきましょう。

■講師:山極清子さん(株式会社wiiw 社長執行役員・経営管理学博士) ■定員:働く女性20名 ■主催:三重県  
■事業受託:三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」

### ③小川先生&佐伯先生と第4次男女共同参画基本計画について考えよう

小川眞里子先生と佐伯富樹先生を講師としてお迎えし、現在策定中の国の第4次男女共同参画基本計画について参加者と一緒に考えます。まず、佐伯先生に、現行の国の第3次男女共同参画基本計画と三重県の第2次男女共同参画基本計画との関係、また国の計画が三重県の計画へどのように反映されたかなど、続いて、小川先生から国の第4次男女共同参画基本計画(素案)と科学技術における男女共同参画についてご講話頂きます。その後、参加者との質問意見交換を行います。

■講師:小川眞里子さん(三重大学名誉教授、三重県男女共同参画審議会 会長) ■主催:男女共同参画みえネット  
佐伯富樹さん(三重大学名誉教授、三重県男女共同参画審議会 元会長)



# 女性の大活躍推進三重県会議1周年記念大会

◆ホールイベント第2部 セレモニー 14:40~15:10

## 1周年記念大会セレモニー

知事・共同代表挨拶、活動報告、「三重の活躍女子プロジェクト」取組発表会

◆ホールイベント第2部 トークイベント 15:10~16:10

## 子育てとキャリアのバランス ~子どももキャリアも諦めない!~

【出演】川島 高之さん × 恩田 千佐子さん × 鈴木 英敬知事

企業力の向上に女性の力を活かすには、子育てと仕事の「両立」を超えて、能力を発揮し「活躍」する人材を育てる必要があります。三重県会議が誕生してから1年目の節目を経て、女性活躍を推進する企業の先進的な取組事例の発表会や、子育てとキャリアのバランス、キャリアを継続することの意義などについて考えるトークイベントを開催します。



川島 高之さん 恩田 千佐子さん 鈴木 英敬知事

恩田 千佐子さん  
プロフィール

1990年中京テレビ入社。アナウンサーとして「P.S. 愛してる」のアシスタント・リポーターをはじめ様々な分野の仕事を経験。現在は「キャッチ!」(月~金午後3時50分~7時放送)に出演中。高校生と中学生の2人の母親であり、子育ての経験を番組作りにも活かしている。

鈴木 英敬  
プロフィール

通商産業省時代は、「年中無休24時間男」と称されるほどの行動派官僚であった。2011年4月、三重県知事選に当選し、36歳の全国最年少知事となる。子どもが生まれたことをきっかけに、自らも育児休業を取得し「イクボス宣言」を行う。現在2期目。

■主催：三重県

### 女性の大活躍推進三重県会議とは?

女性の活躍や輝きで、県内の会社や地域を元気にしようと、平成26年9月に設立した組織です。女性の活躍推進に賛同いただく企業や団体等を会員として募り、県内の女性活躍推進の機運醸成を図っています。

### トピック

#### ★女性活躍推進法が成立しました

301人以上の労働者を雇用する事業主は、自社の女性の活躍状況(採用者に占める女性比率、勤続年数の男女差、労働時間の状況、管理職に占める女性比率等)を把握・課題分析し、行動計画を策定、労働局へ届け出し、情報を公表することが義務づけられました(300人以下の事業所は努力義務)。

#### ★「女性活躍の推進に関する基本方針」が閣議決定されました

女性活躍推進法に基づいて、企業等が女性の活躍を進めるうえでの指針となるもので、事業主に対し、長時間労働を前提としない働き方の構築や、仕事と家庭の更なる両立の推進、ハラスメントへの対策等を求めています。

### 《男女共同参画フォーラムでは他にも…》

【交流会】11:45 ~ 12:45

#### もっと繋がろう! 働く女性のランチ交流会

働く女性のランチ交流会です。カフェ「cotti 菜」の水耕栽培野菜を使ったおいしいランチを食べながら、さまざまな業種の働く女性同士、「働くこと」についてお話しして、ネットワークを広げてみませんか?

- 参加費:1,500 円(ランチ、野菜スムージー付) ■対象:企業や団体で働いている女性 ■主催:三重県
- 事業受託:三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」

【パネル展示】10:00 ~ 16:10

三重県内市町の男女共同参画取組状況について  
フレンテみえ登録企業の男女共同参画取組紹介  
みえの育児男子フォトコンテスト  
三重労働局雇用均等室からのご案内  
女性の働きやすい職場をめざす 明治大正編

- 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」
- 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」
- 三重県健康福祉部少子化対策課
- 三重労働局雇用均等室
- 三重の女性史研究会







今回は四日市市在住で、ふたりのお子さんを育てるシングルマザーMさんにインタビュー。大変な経験を乗り越えての現在の暮らしぶりや思うことについて語っていただきました。

—日本のシングルマザーはすごく働いているのに収入が低く、貧困が問題になっています。現在の状況はいかがでしょうか？

給料は手取りで12万円。児童扶養手当4万円と児童手当2万をいただいているので、月18万円程度で親子3人で暮らしています。母がお米や野菜をつくっているの、それをもらったりして。随分助けられています。

お金の問題は確かに大変。本当にどうしようと思ってシュミレーションしたりもしています。今まではなんとなくうまくやってきたけど、今度上の子が中学に入ったら、どうなるんだろうって。

国から援助がもっとあったらいいなあとは思。でも反面、あまり甘えるのもなあって気持ちもあるんですよ。どこまで甘えていいのか。今でも結構してもらってるよなと思って。医療費とか、授業料・給食費も援助制度があるし。

ただひとつだけお願いしたいと思うのが、もし助けてもらえるならと思うんだけど。今、お金をかけないと勉強できない世の中になっている気がする、悲しいことに。小学生でもみんな塾に行ってる。学校の先生方は余裕がないのかなあ。クラスをまとめきれないとか、そういう問題に悩んでみて、しっかり勉強をみるというところまでいかない。誰かのこといじめたから「今日は勉強はやめて話し合いにします」ってなったり。それももちろん大事。だけど、勉強は塾でフォローしてもらえらるっていう前提があるような気がして。それだと塾に行っていない子たちはどうなるの?って。調べてみたら、いろいろな制度を使うと、高校や大学に入ってしまう、なんとかやっていけそうな気がするんですよ。だけどそこに入るまでの道筋が見えない。

なので、そういう塾に行けない子たちが集まれる場所があったらなあと思う。テレビで見たけど、今そういうところがあるみたいですね。それがもっともっと小さいコミュニティの中で、いろんなところでできたらいいのになあ。退職された先生や大学生にボランティアで来てもらって。

勉強でわからないところを学べる環境はもちろんそうだけど、目標や可能性を持てるような、持たせてくれるような環境が、子どもたちにとって必要なと思う。確かにうちの家庭は今貧困なのかもしれない。でも一番怖いのは、今貧困であることより、その貧困

が連鎖してしまうこと。私は自分で選んだ道だし、自分の責任でもある。助けてくれる人もいるし、性格的にも「お願い!」って言える。なのでなんとかやっていける気がするけど、そうじゃない人もいないですか。貧困で孤立している親もいる。そういう姿しか見ていない子どもたちは、道を切り開けることを教えられていないから、「僕はこうやって生きていくしかないんだな」って、その子も貧困になってしまうじゃないですか。それを止めたい。

—過去の大変な経験による傷つきに向き合ったり、回復させたりするのは、すごくエネルギーがいることだったと思うのですが？

私も早く戻そうと思って、無理してしまいました。けどやっぱり時間は必要なあ。

すべてにおいて「がんばらない」と思って、仕事も子育ても。子どもに対して「なんでちゃんとできへんの!」って言ってしまった。しばらくそういうことがあったかな。そこをはたと気づかせてくれたのは周りの人ですね。

上の子があるスポーツのチームに入りたがって。そういうチームって親が出て行かないといけないことがすごく多い。でも私には金銭的にもそうだけど、時間的にも余裕がない。させてはあげたいけど、二の足を踏んでしまった。じゃあ監督さんが「できることをやってくれたらいいですから」と言ってくれて。それで「あ、そっか」と気づいた。これまでできないことまで無理してやろうとしてたな、と。そしてできることをやっていると、「あ、これもできるかも」って気づく。そんな感じでやってきたら、「意外にいろんなことできるやん」ってなってきた。

ここにきての課題は、精神的な部分で子どもに頼りすぎているなということ。「子どもががんばると、私もがんばる」みたいな。

—それは別にいいのでは？

いや、それをやられると、子どもたちがしんどいかなって。子どもに夢を託してしまうというか。だから子どもが大きくなったら、さっき言ったような塾の代わりになるような場所をつくってみたいとか、そういう自分の夢をちゃんと持ちたい。

シングルマザーの多くは、仕事の掛けもちをして一日中働き続けているにもかかわらず、平均就労年収は200万円以下で、その厳しい生活に疲れを感じてしまっている方もたくさんいます。

でも、Mさんはとても前向き。他の人が気づかないような人の痛みや辛さなどを感じとり、押しつけではなく、さらりと明るく気遣う人柄が印象的でした。人との関わりについて語られた「真剣に、でも深刻にならず」という言葉には、大変な困難に向き合われた経験からの「重み」を感じました。表面的には見えづらい、地域や子どもたちが抱える問題をどう解決していくか。今、Mさんのような存在が、地域に求められているのではないのでしょうか。

掲載しきれなかったインタビューをホームページにて公開中です。ぜひご覧ください。

フレンティみえ

検索





9月2日(水) (津)、  
9月16日(水) (四日市)

## 平成27年度 地域リーダー養成講座 男女共同参画の視点から相談支援を考える (協力:三重県民生委員児童委員協議会)

男女共同参画の視点をもって地域で活躍できる人材の育成を目的に実施している「地域リーダー養成講座」。今年度は、日々地域住民からの相談を受け支援にあたっている民生委員、児童委員の皆さんを対象に、様々な問題の背景に潜む「ジェンダー(社会的・文化的性別)」の視点を踏まえた相談支援について考える講座を、初めて開催しました。

講師は、全国で多くの研修・講演活動をされている、「フェミニストカウンセリング堺」フェミニストカウンセラーの加藤伊都子さん。

加藤さんからは、「男らしさ、女らしさ」や「ジェンダー」の意識は誰にでもあるもの。相談を受ける立場の人でもまずそれを自覚することが重要。また、この社会にあるジェンダーに基づく差別や格差のなかでは中立だと思っても「強い立場」に寄ってしまうので、まず「弱い立場」にできるだけ寄り添い、社会通念やジェンダーに基づいた判断をしないように心掛けることなど、性的少数者やDV、母子家庭などについての思い込みに対する正しい知識・情報を踏まえながら、多くのメッセー

ジが伝えられました。

地域リーダー養成講座では、今後も地域の様々な立場の皆さんと協力、連携しながら、男女共同参画の視点やそれに基づく支援につながる企画をお届けしたいと思います。

### 《参加者の声》

- ・男女共同参画の理解が深められた。ありがとうございました。
- ・「ジェンダー」意識の大切さがよくわかった。
- ・相手に自分の考えを押し付けてはいけない。反省しなければと思うことがたくさんありました。
- ・ジェンダーについて意識し、今後の民生委員の活動につなげていきたい。



## 平成27年度エンパワーメントスクール 女子大学生のための働く女性に役立つ コミュニケーション術 ～自分も相手も大切に。対等なコミュニケーション力を身につけよう!～

9月19日(土)

今回はエンパワーメントスクール初の女子大学生対象講座で、これから社会に出たときに女性がおかれがちな状況を知り、社会のなかでへこたれないコミュニケーションスキルを身につけてもらうことを目的とし開催しました。

午前は、講師の小林清美さん(キャリア・サポート・ルームWILL代表)に、ご自身の受けた相談から見える社会に出た女性が抱えがちな悩みや、学生にとっての身近な例をあげながら「日々の生活に役立つコミュニケーション力」、「アサーティブ(自分も相手も尊重した自己表現方法)な話し方」についてお話いただきました。

また、午後はグループに分かれて、実際に自分が経験したコミュニケーションがうまくいかなかった場面について、何をどのように上手く伝えなかったのかロールプレイを通して振り返り、お互いがアサーティブな話し方の練習をしました。

最初は緊張していた参加者のみなさんも、小林さんの明る

く親しみやすい雰囲気にリラックスし、一人一人に対する丁寧なアドバイスの中、次第に自分の気持ちと素直に向き合えるようになりました。参加者からは「自分の抱えていたもやもやをすっきりさせることができた」等の感想があり、自分の気持ちを素直に伝えるコミュニケーションの大切さとそのスキルを知る講座になりました。



### その他こんな講座を開催しました!

10月17日(土) 女性のからだのプチ不調 ～自分で整えるためのセルフケアレッスン～  
《イベントレポートはホームページに掲載予定です!》

フレンテみえ

検索



## 働く女性のネットワーキングはじめました

今、女性が社会で活躍することにスポットが当てられています。働く現場でも、女性登用が企業の成長戦略の鍵であるとし、女性の活躍の場が広がる追い風が吹いています。それと同時に、女性に対する期待も高まっています。そこでフレンテみえでは、すべての働く女性を応援すべく、女性リーダーのキャリアアップを目指す講座や交流会を開催します。

管理職として活躍中の女性には、多様なライフを抱える部下をマネジメントし、さらに成果もないがしろにしないマネジメント術を、実践に活かせるスキルとともに学んでいきます。また、すべての働く女性に向けて、職場や業種の枠を越えて繋がるできるように、講演会やワークショップを交えながら「交流会」として、昨年に引き続き開催します。

三重で働く女性たちが、「ゆるく楽しく刺激的に！繋がる」、そんな魅力ある講座、ネットワーキングをみなさんと共につくっていきたく思います。

### 女性のためのエグゼクティブリーダートレーニング ～多様なライフを抱える部下のマネジメント術～

**日時** 12月5日(土)・6日(日)10:00～16:00  
**場所** 三重県生涯学習センター2階 まなびラボ  
**対象** 企業で管理職(課長級以上)として働き、さらにその上を目指す女性(県内在住者優先)  
**定員** 30名(応募多数の場合抽選) **料金** 無料  
**講師** 山極 清子さん  
 (株式会社wiwiv社長執行役員・経営管理学博士)

★自己イメージから考える!わたしのキャリア  
詳しくは1ページへ!

★もっと繋がろう!働く女性のランチ交流会  
詳しくは2ページへ!

★働く女性のネットワーキング交流会

すべての働く女性に贈る、「働く」ことにためになる、楽しくなる交流会!2月ごろ開催予定です。

## 平成27年度「女性に対する暴力防止セミナー」 思春期の「性」と「性暴力」

～子どもが自分を守るために 大人が子どもを守るためにできること～

思春期の子どもたちの性のこと、「気になりながらもふれづらい」そう感じる人は多いのではないのでしょうか。そして、深刻な性暴力の問題。性暴力とは、同意なしに性的に接触されることや接触がなくても性的な言動により脅かされること、そのすべてを指します。

本当はとても大切な「性」のこと。それをどのように子どもたちに伝えていくのか、そして子どもを性暴力の被害者にも加害者にもさせない、そんな関わり方を考えます。

**日時** 平成27年11月21日(土)10:00～12:00  
**場所** 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」多目的ホール  
**定員** 70名  
**料金** 無料  
**講師** 具 ゆりさん(ウィメンズカウンセリング名古屋YWCA)  
**託児あり** 0歳～小学3年生程度(1人/1,000円)  
**要事前申込** 11/7(土)締切

## 女性のための離婚講座 子づれ離婚を考えた時 ～養育費、面会交流と子どもの気持ち～

フレンテみえの相談室には夫婦関係の相談が多く寄せられます。人生を考えた時、離婚という一つの選択は大きな決断が必要となることでしょう。

「子どもがきちんと育つには、父親が必要なんじゃないか…」[一人親になれば経済的に不安だけど、養育費ってきちんともらえる?][私とはうまくいかない夫だけど、離婚したら父親として子どもに面会してもらった方がいいの?]

その悩みはあなただけではありません。一緒に子づれ離婚について考えてみませんか

**日時** 平成27年12月9日(水)10:00～12:00  
**場所** 三重県総合文化センター内  
**対象** 離婚を考えている女性  
**定員** 40名  
**料金** 無料  
**講師** 大森順子さん  
 (女性のための離婚相談まえむきIPP0、公益社団法人子ども情報研究センター)  
**託児あり** 0歳～小学3年生程度(1人/1,000円)  
**要事前申込** 11/20(金)締切

## 定年を迎えた男性へ～家庭円満コミュニケーション講座～

定年を迎えた男性の皆さんへ、これまでの仕事上の関係とは違う家庭や地域でのコミュニケーションについてお伝えする実践的講座。これまで必死で働いてきた男性にとって、仕事での上下関係を主とした付き合いは当たり前。けれどそれに縛られていると、家庭や地域の中では途端に上手くいかなくなってしまうことも…。第2の人生を楽しく豊かに過ごすための新しいコミュニケーションスキルを一緒に身に付けましょう!

**日時** 平成27年12月20日(日)13:30～15:30  
**場所** 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」セミナー室A  
**対象** 定年世代の男性  
**定員** 25名  
**料金** 無料  
**講師** 吉岡俊介さん(シニア産業カウンセラー・キャリアコンサルタント)



暮らしにふれる

# メキシコの旅より

メキシコ滞在中の農大輔さんによるエッセイ。今回のメキシコのお母さんのような女性は、アジアやアフリカ、世界中いたるところにいます。もちろん日本にも！

連載  
第3回

## 「シングル母ちゃんの想い」

メキシコシティ国際空港の深夜。多くの飛行機が飛び立った後も、待合スペースにはまだ出発を待つ人々がいます。そんな中、夜勤を頑張っているたくさんの女性たちがいました。お客さんの間をぬって椅子を整えて掃除をして…朝まで作業は続きます。

そんな一人の女性が話しかけてくれました。この女性のほとんどはシングルマザー。決して多くはない給料。でも、3人の子どもたちを学校に行かせたい。自分のように苦しい思いをさせたくないから、と。「母にはまだ小さい子どもがいるから、私の子どもたちを預けるわけにはいかないの。でも、一番上の男の子は8歳で、家事をたくさん手伝ってくれるの。夜勤で疲れた私に、朝ごはんを用意してくれるのよ。大変だけど、子ども

て本当に素敵よ」と、何事もないかのようにサラッと言い切った彼女。

夜に働き、昼はお母さんをしている女性がこの空港にもたくさんいる。格差社会の中、一生懸命に笑顔で働いている姿に、大きな感動を覚えたのでした。

「メキシコの良さは本当に人がいいところだと、自分で勝手に思っています。いつまでも、友だちや家族を大切にしている人々の国であってほしい。こんな愛情をたっぷり受けて育った子どもたちだから、きっとみんなに優しい人に育つんだろうなあ。「会えてよかった!」とお互いに言い、空港を出ました。

話してくれて本当にありがとう。



スタイリッシュな空港のフードコート

〈プロフィール〉

のう だい すけ  
農 大輔

1979年生まれ36歳。幼稚園から中学校まで11年間いじめを受けた経験をもつ。

大学の研究室で実験職員として勤務した後、2008年6月より青年海外協力隊員としてメキシコ・チアパス州に派遣される。女性グループの自主的な活動の促進のため、大豆ミートの普及活動やお菓子作り教室などを行う。また、2009年の新型インフルエンザを機に、手洗いとうがいの普及活動なども行う。その間、メキシコのお母ちゃんたちととてもお世話になり、「恩返し」を考えるようになる。

帰国後は会社員になるも退職。「メキシコのお母ちゃんたちの味を伝える」ことを「恩返し」と決める。主夫に転身しつつ、メキシコ料理修行を前に調理のアルバイトを初め、高等学校でも勤務。

現在、母ちゃんたちの味を学ぶために、メキシコへ長期滞在中。その様子はブログ「@SUEÑO」(<http://armadillojapones.blog136.fc2.com/>)でご覧いただけます。

## 情報コーナーミニセミナー

今年度からはじまった、少人数でわいわい話したり、考えたりする「情報コーナーミニセミナー」も残すところ3つです。気になるテーマを見つけて、ぜひご参加ください。

◆場所 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」情報コーナーレクチャースペース ◆定員 各10名 ◆料金 無料

11月28日(土) 15:00~16:30

### シングル 独身のための座談会的カフェ

「結婚・子どもについてどう思う?」「親の老後、自分の老後」などなど、独身(シングル)同士で集まって、お茶を飲みながら、いろいろな思いを話してみませんか?

◆対象 30~40代で、今まで結婚経験のない独身の方

受付中

※少人数のため定員に達している場合があります。まずはお問い合わせください。

平成28年1月23日(土) 13:00~14:30

### 男女の生き方は世界共通?国際理解のためのテーブルトーク

自分と違う国で生まれ育った人の話には新たな発見がいっぱい!

日本人にとっては当たり前でも、外国の人から見るとちょっと不思議な習慣が見つかるかもしれません。

いろいろな国の人に「男女の生き方」について聞きながら、多様性について考えてみませんか?

◆対象 外国の男女共同参画に興味を持っている方

平成28年3月5日(土) 19:00~21:00

### おもしろき こともなき世を おもしろく 輝け! 非正規男子

「非正規」だから学生時代の友だちとは疎遠になってしまった。「非正規」だから結婚できない。もしかしたらずっと非正規かも。

そんな不安に駆られても、仲間がいれば大丈夫!

非正規という同じ立場の男子が集まって、何かおもしろいことができないかを考えることから、明日への一歩を踏み出してみよう!

◆対象 非正規、定職に就いていない40代までの男性



# 表面化しづらい「子どもへの性的虐待」

性的虐待とは、「子どもへの性的行為」、「性的行為を見せる」、「性器を触るまたは触らせる」、「ポルノグラフィの被写体にする」などが挙げられます。厚生労働省の統計によると、平成24年度における児童相談所への児童虐待相談対応件数の内、性的虐待は年間1,449件(全体の2.2%)。女子だけでなく男子も被害に遭っており、この数値は氷山の一角にすぎません。「性的虐待は起こるはずのないこと」と思いがちです。しかし、警察が検挙した児童虐待件数の中で、身体的・性的虐待が多く、その数は年々増加しています。

## 性的虐待は表面化しづらい現状にあります。その理由は次のようなものが挙げられます。

- 子ども自身がその行為自体を理解できず、虐待を認識できていない
- 性的虐待は外見で傷が分かりにくく、周囲の大人も発見しづらい
- 「性に関して口にするのは恥ずべき」という意識から、行為を理解できたとしても、被害を打ち明けづらい、言葉や表現の仕方が分からない
- 「自分さえ我慢して打ち明けなければ、家族はうまくいく」と思わせられてしまう

性的虐待が報道される時、「性的いたずら」という表現を使う場合があります。「いたずら」という表現により、被害の矮小化につながり、性的虐待に対して誤った認識を根付かせてしまう危険性があるのです。性的虐待は、その後の人生に長期に渡り、深く影響しかねない重大な問題で、これは犯罪です。

## 児童虐待とは

児童虐待は、性的虐待の他に、

- 身体的虐待(殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶるなど)、
- 心理的虐待(言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるうこと(DV)など)
- ネグレクト(家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にするなど)の4種類に分類されています。

全国の児童相談所における児童虐待の相談対応件数は年々増加。平成25年度の件数は、児童虐待防止法施行前(平成11年度)の6.3倍に増加(73,802件)しています。

虐待は社会全体で早急に解決すべき重大な課題。厚生労働省では、毎年11月を「児童虐待防止推進月間」と位置付け様々な啓発活動を行っています。平成27年7月1日から、児童相談所全国共通ダイヤルとして覚えやすい番号「189」(いちばやく)が開通。全国で取り組みが進められています。

(参考)厚生労働省HP

## フレンテみえ って、なに?

三重県の男女共同参画社会を推進する拠点施設として津市の三重県総合文化センター内に平成6年オープン。情報発信・研修学習・相談・調査研究・参画交流という「5本の柱」で、様々な事業を展開しています。ぜひ皆さま、お気軽にお立ち寄りください!

～詳しい情報はホームページまで～

フレンテみえ

検索

生き方・家族・人間関係・離婚・職場 などなど…  
男女がともに自分らしく生きるために、様々な悩みの相談をお受けします

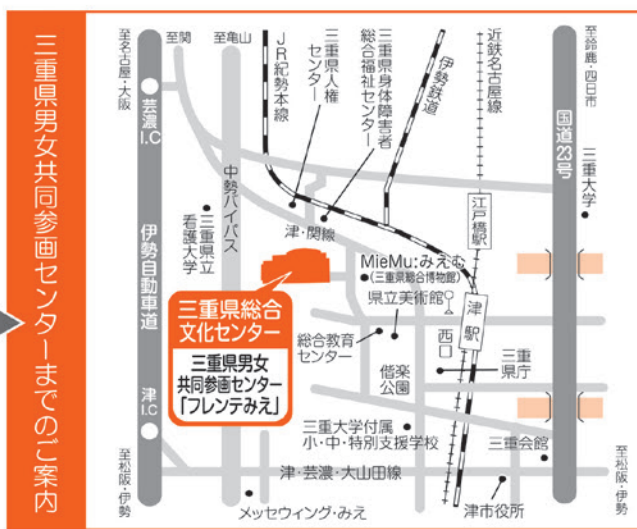
**女性のための電話相談** 秘密厳守・相談無料

フレンテみえ相談室 **専用ダイヤル 059-233-1133**

相談時間	曜日	月	火	水	木	金	土	日
朝 9:00~12:00	休館日※	●	●	●	●	●	●	●
昼 13:00~15:30		●	—	—	●	●	●	●
夜 17:00~19:00		—	—	●	—	—	—	—

※祝日の場合「朝・昼」相談あり(翌平日が休館日)

フレンテみえ相談室のご案内  
(切り取ってご利用ください)



休館日 毎週月曜日  
年末年始 (12月29日から1月3日まで)  
交通 ■バス/津駅西口1番のりばから約5分  
■徒歩/津駅西口から約25分  
■自転車/伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分  
※駐車場は1400台(無料)、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

発行 三重県総合文化センター  
三重県男女共同参画センター フレンテみえ  
〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234番地  
TEL:059-233-1130 FAX:059-233-1135  
URL http://www.center-mie.or.jp/frente/  
E-mail: frente@center-mie.or.jp

再生紙を使用しています。